

会いたい人に出会える場 女性起業家交流会 参加者募集

横浜市と公益財団法人横浜企業経営支援財団（IDEC 横浜）は、中小企業診断士を中心とした専門家による経営相談窓口の設置や、市内百貨店と連携し商品・サービスのPRを行う輝く女性起業家プロモーション事業など、女性起業家支援を行ってきました。その中で、「悩みを共有したい」、「女性起業家同士でつながりたい」といったニーズが高まってきたことから、この度、女性起業家や支援者が集う交流会を開催します。

交流会では、市内で活躍する女性起業家による「会いたい人に出会えるオープンなコミュニティ作り」をテーマとしたパネルディスカッション等を開催します。

また、本日から「女性起業家交流会」の参加者募集を開始します。

女性起業家交流会

概要

主催：横浜市・公益財団法人横浜企業経営支援財団（IDEC 横浜）

日時：令和5年3月20日（月）13：00～15：00（12：30開場）

会場：横浜市役所1階 アトリウム（横浜市中区本町6丁目50番地の10）



<横浜市役所1階アトリウム>

内容 ※内容等は変更になる場合があります。

(1) 市内で活躍する女性起業家によるパネルディスカッション

テーマ：「会いたい人に出会えるオープンなコミュニティ作りに向けて」（予定）

パネリスト：

株式会社 AsMama 代表取締役社長
甲田 恵子 氏

ムーズインターナショナル合同会社 代表
李 欣怡 氏

株式会社 An-Nahal 代表取締役
品川 優 氏

<モデレーター>
株式会社ウィルパートナーズ 代表取締役
辺見 香織 氏

株式会社ブルーコンパス 代表取締役
蜂谷 詠子 氏

(2) 交流会・事業紹介ピッチ

当日は**横浜市の今後の女性起業家支援の取組の紹介**や**米シリコンバレーで女性起業家支援の実績を持つ堀江 愛利 氏**（一般社団法人 Women's Startup Lab Impact Foundation Japan 代表理事）による応援メッセージも予定しています。

また、金融機関など女性起業家を支援する事業者にもお声がけをします。

参加のメリット

- ・パネリスト5名や他参加者、女性起業家支援者など、**つながりたい人とつながることができます。**
- ・**自身の商品・サービスをPRできる事業紹介ピッチに参加することができます。**

お申込みについて

- ◆対象者：横浜で仲間と出会いたい・つながりたい女性起業家
- ◆参加費：無料
- ◆募集締切：令和5年3月17日(金) ※定員になり次第募集を終了します。
- ◆定員：80名(先着順)

<詳細とお申込み>※要事前申込み

URL：<https://www.idec.or.jp/event/>



<お申込みに関するお問合せ>

公益財団法人横浜企業経営支援財団 TEL:045-225-8875 (平日：9時～17時) / E-MAIL:f-sus@idec.or.jp

【参考】パネリスト等プロフィール

株式会社 AsMama 代表取締役社長 甲田 恵子 氏



2009年11月創業。アナログとデジタルの両輪で、地域ごとに子育てや暮らしをシェアする持続可能なコミュニティ形成事業を全国で展開。地域コミュニティ人材を募集・育成し年間2000回の交流イベントを運営しながら3つのアプリ(知人間の送迎託児「子育てシェア」、地域コミュニティアプリ「マイコミュ」、私物の貸し借り「ロキャピ」)を実装する。

株式会社 An-Nahal 代表取締役 品川 優 氏



人材育成・組織開発を専門とし、D&I推進支援・人事制度設計・研修開発に携わる。独立後は世界銀行等国際機関での教育関連プロジェクトや、NPO法人での難民申請者への就労支援を経てAn-Nahal設立。世界経済フォーラムGlobal Shapers、JWLIフェローとしても活動。

株式会社ブルーコンパス 代表取締役 蜂谷 詠子 氏



長女出産を機に2013年SEを辞めWEB制作事業で独立。2018年女性専用コワーキングスペース「ブルーコンパス」を設立し、5年間でのべ2000人の女性の起業育成に携わる。同施設内で女子専用学習塾も運営し、女子学生のキャリア育成も行っている。

ムーズインターナショナル合同会社 代表 李 欣怡 氏



台湾生まれ。2003年に来日。2021年に環境に優しい傘メーカー「muuz(ムーズ)」を設立。一本の竹で作る独自製法は日本・台湾で特許を取得。ライフスタイルにあったサステナブルな傘を提案している。

株式会社ウィルパートナーズ 代表取締役 辺見 香織 氏



中小企業診断士、MBA、販売士1級。自動車メーカー、資格の学校、企画代理店の経験を活かし、2009年、中小企業診断士事務所を開業。翌年法人化。起業家の強みを引き出し、それを活かしたビジネスモデルの構築支援をしている。

一般社団法人 Women's Startup Lab Impact Foundation Japan 代表理事 堀江 愛利 氏

1997年にカリフォルニア州立大学を卒業。米国IBMを経て、数々のスタートアップでのキャリアをもとに、2013年、米シリコンバレー初の女性に特化したアクセラレーター、「Women's Startup Lab」を創業。世界中から集まる女性起業家の育成やベンチャー支援を行う。近年はイノベーション加速を目的とした企業のエグゼクティブ/リーダー育成に多く携わり、参加者から多大な評価を受けている。

お問合せ先

経済局 新産業創造課長

高木 秀昭 Tel 045-671-3913

公益財団法人横浜企業経営支援財団経営企画室長

久常 慎志 Tel 045-225-8875

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。